

3.令和4年度 事業部（生涯学習施策担当）事業「公3」実績

1 人材育成

(1) 生涯学習関係職員実践講座（基礎編・ステップアップ編・地域支援編）

【佐賀県からの受託事業】

基礎編・ステップアップ編・地域支援編の3講座を開催することで、生涯学習・社会教育関係職員としての必要な知識や地域の課題に即した学習プログラムの企画や運営等についてのノウハウを習得する学習機会を提供し、専門職員としての資質の向上を図った。新型コロナウイルス感染予防措置を講じるとともにオンラインを活用して、ハイブリッド形式での講座やアバンセとサテライト4会場を結んでの講座を行った。

- 対象：生涯学習・社会教育関係者（各回30名）
- 期 日：（基礎編）令和4年7月5日 13:00～14:30
令和4年7月5日 14:30～16:30
令和4年8月30日 10:30～12:00 } ※ハイブリッド
令和4年8月30日 13:00～16:00 } 講座
- （ステップアップ編）令和4年9月30日 13:00～15:00
令和4年9月30日 15:00～16:30
令和4年11月9日 10:30～12:00
令和4年11月9日 13:00～16:00
- （地域支援編）令和5年1月13日 13:00～14:30 } ※ハイブリッド
令和5年1月13日 14:30～16:30 } 講座
- 令和5年3月10日 13:15～15:00 } ※サテライト
令和5年3月10日 15:00～16:30 } 会場
- 延参加者：（基礎編）115名（ステップアップ編）110名（地域支援編）200名
- 内 容：生涯学習・社会教育の基礎知識、『課題解決支援おうえんBOOK』を活用した地域課題に関する講義・ワークショップ、動画編集、オンライン活用講座の基礎と応用実技等
- 共 催：佐賀県公民館連合会、佐賀市地域振興部、唐津市教育委員会

(2) 県民講師基本とスキルアップ講座 【佐賀県からの受託事業】

講師として活躍する上で必要な知識や具体的な技術を実践的に学ぶ機会を提供し、その学習成果を地域社会に役立てようとする人材を育成した。

- 対象：講師をめざす県民（各回20名）
- 期 日：令和4年7月8日～9月20日（全5回）
- 延参加者：85名
- 内 容：講座のタネの見つけ方、内容の的確な伝え方やコミュニケーションの取り方、講座を企画する具体的な知識・技術に関する講義、演習等

(3) 家庭教育支援者リーダー等養成講座 【佐賀県からの受託事業】

保護者の家庭教育・子育てを支援するうえで必要となる、基礎的な知識や技能を身につけることで家庭教育支援の拡大・育成を図った。(支援者養成講座)

家庭教育支援者リーダーとして必要な知識と技能を身につけ、地域での家庭教育・子育て支援に役立つ事業運営や組織・ネットワークづくりなどについての実践力と意欲を高めた。(リーダー研修)

- 対象：家庭教育・子育て支援活動をしている人、関心のある人 (20名)
- 期 日：(支援者養成講座) 令和4年11月10日～令和5年1月12日 (全3回)
(リーダー研修) 令和4年10月27日～令和5年2月28日 (全5回)
- 延参加者：(支援者養成講座) 75名 (リーダー研修) 92名
- 内 容：家庭教育支援や子ども・親を取り巻く環境理解、コミュニケーションスキル等に関する講義、事例研究、ワークショップ等

(4) 課題解決支援講座 (県・市町・公民館等共同企画) 【佐賀県からの受託事業】

市町や公民館等が、地域課題を地域住民や関係団体等と協働して解決する講座を企画し、運営する能力を向上させた。

また、実際に講座を企画・運営する際のアドバイス等を行うことにより、市町や公民館職員等の企画力・運営力を向上させた。

- 対象：自治会役員・地域団体会員、地域住民等 (20名程度)
- 期 日：佐賀市立日新公民館
令和4年11月25日～令和5年2月16日 (全4回)
唐津市肥前公民館
令和4年11月6日～令和5年2月26日 (全4回)
事前研修 令和4年7月12日
事後研修 令和5年3月16日
- 延参加者：佐賀市立日新公民館 89名、唐津市肥前公民館 96名
事前研修 17名、事後研修 10名
- 内 容：講義、グループワーク、実践、ふりかえり等
佐賀市立日新公民館
「にっしんBOUSAIまちづくり講」
唐津市肥前公民館
「肥前ふるさとじまん おもしろかるたにチャレンジ!!」
- 共 催：佐賀市地域振興部、唐津市教育委員会

2 学習機会提供

(1) 県民カレッジ運営・推進事業 【佐賀県からの受託事業】

県民の生涯学習への取組を促すため、県内の生涯学習関係機関やCSO等から収集した講座等の情報を体系的に整理し、情報提供するとともに、県民の生涯学習歴の評価認証を行った。また、県民が学習成果を活用して、各種ボランティアや地域貢献活動に取り組むよう促した。

- 対 象：県民
- 実施日程：随時
- 入 学 者：767名
- 内 容：学習機会の情報収集、広報活動、講座案内の作成、受講者登録、
受講者手帳の発行、単位認証の交付等

(2) 県民カレッジの集い 【佐賀県からの受託事業】

県民カレッジ入学者の学びの意欲を高めるとともに新規入学を促す契機とし、併せて県民の生涯学習への関心を高めるための講演会等を企画した。

- 対 象：県民カレッジ入学者及び入学希望者
- 期 日：令和4年12月17日
- 参 加 者：267名
- 内 容：夢パレット博士証書授与式、角野栄子さん講演（オンライン登壇）
オンラインライブ配信、サテライト会場設営

(3) オンライン検証事業 【佐賀県からの受託事業】

イベントや講座等をオンラインで配信し、その成果・課題を分析することで今後のオンライン講座の在り方を検証した。

- 対 象：県民
- 期 日：「一歩進んだLINEの便利な活用法」
令和4年10月1日
令和4年10月30日～令和5年3月10日（YouTube 動画配信）
「#はじめようInstagram」
令和4年11月19日
「県民カレッジの集い」のサテライトLive配信
令和4年12月17日 唐津市浜玉公民館
「講師・主催者のためのはじめてのZoom運用講座」
令和5年1月22日
令和5年2月20日～3月26日（YouTube 動画配信）
- 延参加者：123名
- 内 容：オンラインを活用した講座、サテライト会場の設営

(4) 生涯学習情報提供事業 【佐賀県からの受託事業】

生涯学習センターや県・市町、公民館、各種団体・機関等が提供する学習機会や講師情報施設情報等を収集・提供し、県民の学習活動を促進した。

- 対 象：県民
- 実施日程：随時
- 内 容：センターの職員が担当業務を通じて収集した情報を整理し、県民の求めに応じて、必要な情報を提供した。

(5) 生涯学習相談事業 【佐賀県からの受託事業】

県民や生涯学習関係機関等からの相談に応じて、県・市町、公民館、各種団体・機関等が提供する学習機会や講師情報、施設情報等を提供するだけでなく、主催事業の立ち上げ方や運営上の留意点、学習成果の活用方法、地域貢献活動やボランティア活動等に関する情報を提供して、適切なアドバイスを行った。

- 対象：県民
- 期 日：随時
- 相談件数：136 件
- 内 容：学習相談、資格取得に関する相談、生涯学習事業の企画・実施相談、学習ボランティア相談、学習成果を活かすための相談、市町の事業改善等に関する相談。

3 交流促進等

(1) まなびいフェスタ 【佐賀県からの受託事業】

生涯学習団体と協働し、活動の場を提供するとともに、実行委員会方式等による県民の意見を取り入れながら、団体とのネットワーク形成や県民の生涯学習に対する関心を高め、生涯学習活動へのより一層の参画を促進した。

- 対象：県民
- 期 日：令和4年10月23日
実行委員会 令和4年6月11日～11月28日
- 参加者：1,676名
- 内 容：生涯学習の推進を図るイベントやワークショップ（各種発表等）、実行委員との協働企画、生涯学習ワークショップ等

(2) まなびチョイスセミナー 【佐賀県からの受託事業】

生涯学習に取組が少なかった県民層への「まなび」のきっかけづくりと「出会い」やつながりづくりを促進するとともに、社会や地域での活動への参画を目指した。

県内外で活躍する講師による若者や職業人が興味を引きそうな内容で展開し、生涯学習活動へ興味関心を促すようにした。

- 対象：若者や職業人等、40歳代まで
- 期 日：令和5年2月11日～3月12日
- 延参加者：56名
- 内 容：講義、ワークショップ等

(3) 佐賀県の生涯学習・社会教育基礎調査 【佐賀県からの受託事業】

県・市町の社会教育・生涯学習関係事業や関係職員及び社会教育施設・社会教育団体等の実状を明らかにした。

- 期 日：通年

- 調査内容：生涯学習・社会教育施設の事業実施状況、市町の社会教育指導体制、学級講座の開設状況、国庫補助事業等実施状況、家庭教育支援の実施状況、子どもたちの体験活動、通学合宿の状況、社会教育施設整備状況、少年団体の組織状況等

(4) 生涯学習センター会議等参加事業 【佐賀県からの受託事業】

各種会議等に参加することで、本県における生涯学習の拠点施設として今後どのような役割を果たしていくべきか、複雑多様化する県民のニーズに対してどのような事業運営をしていくべきかなどの課題を共有し、各拠点施設間で連携を深めることにより、生涯学習センターのスタッフとしての専門性を高めた。

- 期 日：通年
- 延参加者：67名
- 参加事業：29件

4 基金事業

(1) 文化団体や県内児童・生徒に対する活動支援 【財団自主事業】

文化は人の成長に極めて重要で不可欠な要素であることを再確認するとともに、コロナ禍で中止や延期を余儀なくされた佐賀の文化活動に携わっている関係者の今後の活動継続へのエールを提供した。

- 対 象：文化や文化活動に興味関心のある県民、文化団体関係者
- 期 日：令和5年3月2日
- 延参加者：74名
- 内 容：講演、対談